

春から夏に播ける緑肥作物品種のご紹介



<詳しい播種期は特性一覧表をご覧ください>

クロタラリア

ネマキング、ネマックス、 ネマコロリ

都府県
対応



暖地型線虫対抗作物

特性

- ・各種線虫対策にはネマキングとネマックス、サツマイモネコブセンチュウ対策にはネマコロリが適する。
- ・ネマックスは晩生のクロタラリアで、開花は初秋(景観美化にはネマキングが適する)。
- ・ネマコロリは50~60日栽培ですき込み可能。
- ・特にネマキングとネマックスは茎葉が柔らかく、すき込み易い。

播種量 ネマキング、ネマックス：6~9kg/10a
ネマコロリ：6~8kg/10a

ギニアグラス

ソイルクリーン

都府県
対応



粗大有機物や根耕力で土づくり

特性

- ・各種ネコブセンチュウ(サツマイモネコブセンチュウ、ジャワネコブ、キタネグサレセンチュウ)抑制効果が高く、キタネグサレセンチュウにもある程度の効果を持つので、果菜類や根物野菜への緑肥に適する。
- ・ソルガムより線虫抑制効果は安定しており、短期多収型でもあるため、ソルガムの代替えとして適する。
- ・従来のギニアグラスよりも初期生育が早く、雑草競合に対しても優れる。

播種量 0.3~0.5kg(条播) 1.0~1.5kg(散播)

栽培上の注意

- ・播種後は覆土・鎮圧を必ず行ってください。
- ・出穂前にすき込みましょう。

ソルガム

つちたろう(ジャンボ)

全国
対応



暖地型線虫対抗作物

特性

- ・トマト、キュウリ、メロン等果菜類のサツマイモネコブセンチュウ対策に適する。
- ・サツマイモの休閒緑肥で線虫対策と土づくり。
- ・出穂が遅く、都府県の露地やハウスで、2か月栽培で5~6トンの有機物を確保(堆肥：3~4トン分)
- ・ハウスでは過剰な塩類を吸収、刈り出せばクリーニングクロープとして利用可能です。

播種量 5kg/10a

スーダングラス

ねまへらそう(スーパーダン2)

全国
対応



暖地型線虫対抗作物

特性

- ・出穂が遅い極晩生品種で分けつが多い。
- ・キタネグサレセンチュウや、サツマイモネコブセンチュウの密度を減らします。
- ・ギニアグラスに比べ、種子が大きく、発芽・初期生育が良好で扱い易い。

播種量 5kg/10a

※品種名が商品名と異なる場合は、商品名の後ろに書かれている()内に品種名を記載しています。

春から秋に播ける緑肥作物品種のご紹介



<詳しい播種期は特性一覧表をご覧ください>

ヘアリーベッチ

まめ助(ナモイ)、藤えもん(マッサ)、寒太郎(サバン)

全国
対応



水田裏作や畑作の土壌肥化

特性

- ・根に共生する根粒菌で土づくりと窒素減肥が可能。
- ・草生栽培やリビングマルチで雑草対策にも適する。
- ・まめ助：早生・多収、藤えもん：早生・立性、寒太郎：晩生・多収
- ・寒太郎は積雪地帯でも越冬性良好。

播種量 3~5 kg /10a

栽培上の注意

- ・排水対策と覆土・鎮圧を必ず実施してください。

カラシナ

辛神
からじん

全国
対応



薫蒸作物

特性

- ・アブラナ科の緑肥ですき込み後に分解して、イソチオシアネートが病原菌や線虫を抑制。
- ・ハウレンソウ萎凋病、テンサイ根腐病、コムギ立枯病抑制に効果を発揮！

播種量 1.0(生種子)、1.5 kg(コート種子)/10a

栽培上の注意

- ・ハウスは入り口をネットで閉め、虫害を防ぎます。
- ・すき込み後の灌水処理とビニール被覆で効果が安定します。

アウェナ ストリゴサ(エンバク野生種)

ハイオーツ

全国
対応



寒地型線虫対抗作物

特性

- ・ダイコン、ニンジン、ゴボウ等の大敵であるキタネグサレセンチュウを抑制する。
- ・発芽・初期生育が旺盛で雑草抑制効果があり、扱い易い！
- ・アブラナ科根こぶ病、ジャガイモそうか病、パーティシリウム萎凋病を減らす。
- ・約2か月栽培で堆肥2分の有機物を補給。

播種量 10~15 kg /10a

栽培上の注意

- ・都府県(一般地)の播種は5月まで、これ以降はねまへらそうかソイルクリーンで対応してください。

ライムギ

R-007(ウィーラー)

全国
対応



寒地型線虫対抗作物

特性

- ・積雪地帯での越冬利用に適する。
- ・春播きで出穂が少なく、雑草抑制のカバークロップとして適する。

播種量 10~15 kg /10a

栽培上の注意

- ・出穂前にすき込みましょう。
- ・春播きで線虫抑制には使用できません。

※品種名が商品名と異なる場合は、商品名の後ろに書かれている()内に品種名を記載しています。